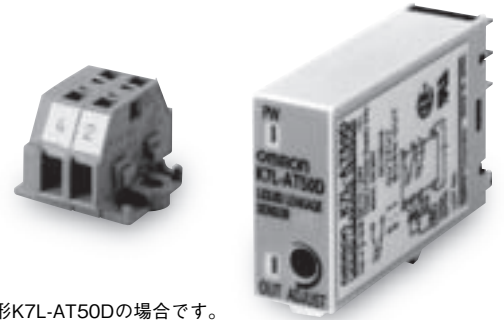


K7L-AT50/AT50D



検出レンジは4段階に設定可能 低導電率の薬液も一般水も安定検出

- 電極間抵抗検知方式により、50MΩの高インピーダンス液体を安定検出、IPA・純水の液漏れ検出可能
- 3芯ケーブルを応用したノイズキャンセル回路によりノイズ耐性を向上
- 交流検出方式により、電触による電極の劣化を防止
- 電源回路部と検出回路部の絶縁により同一箇所への複数設置が可能
- 断線を検出後、断線部の再接触による不安定さを排除のため、断線検出後の動作を保持*1
- 危険雰囲気中で使用可能な専用防爆バリアをシリーズ化(別売)
- CEマーキングに適合し、UL/CSA規格認定品*2



*1. 形K7L-AT50Dの場合です。
*2. UL File No.E138234
CSA File No. LR95291-21
CE EMI: EN55011
EMS: EN61000-6-2

1012ページの「正しくお使いください」をご覧ください。

規格認証対象機種などの最新情報につきましては、当社Webサイト(www.fa.omron.co.jp/)の「規格認証/適合」をご覧ください。

特長

漏液検知帯の耐薬品性を強化。半導体製造装置から食品加工機まで幅広い用途にお応えします。

電極間抵抗検知方式

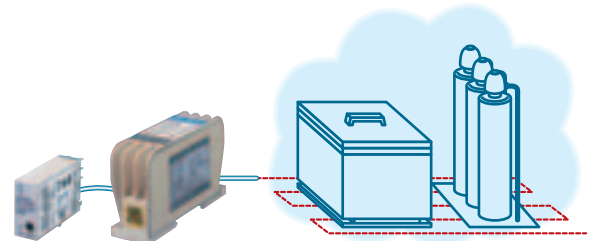
50MΩインピーダンス液体から一般水まで安定検出。しかも検知レンジは4段階に設定できるため、液体に合わせた検出が可能。

専用防爆バリア(別売)

危険雰囲気中で、漏液検出器の使用可能な小型専用防爆バリアをシリーズ化。



- 浄水 ●純水 ●蒸留水
- メッキ液 ●薬液
- IPA(イソプロピルアルコール)

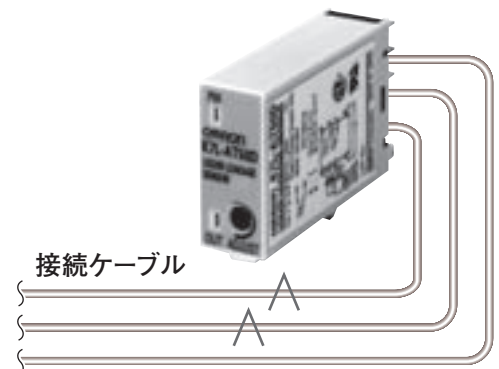
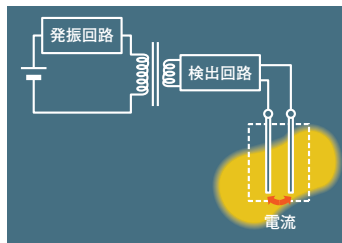


ノイズキャンセラー(PAT)

3芯ケーブルを応用したノイズキャンセル回路により、ノイズ耐性にすぐれた安定した漏液検出が可能。

交流検出方式

検出帯への信号供給は交流を採用しているため電触を起こさず安全。



- ファイバセンサ
- 光電センサ
- 変位センサ/測長センサ
- 画像センサ/コードリダ
- 近接センサ
- フォト・マイクロセンサ
- ロータリエンコーダ
- 超音波センサ
- 圧力センサ

振動センサ/漏液センサ/その他センサ

- 振動センサ
- 漏液センサ
- 商品セレクション
- K7L-AT50/AT50D
- K7L-U/UD
- K7L-UP-FLK
- F03-16PE/16PT/15/16PS
- F03-16SF/16SFC
- NZB3-9R300
- その他センサ